



日ごろボランティア活動に携わっている大学生が、他大学の学生や被災地の皆さんとの活動を通じて自らの行動をふりかえり、ステップアップできる活動です。

「新たなチャレンジをしたい」
「誰かの役に立ちたい」
ボランティアやまちづくりに興味のある人、災害復興支援の知識やスキルを学びたい人、今まで機会がなかった人も、あなたの想いを大切に参加してください！

災害・復興支援・地域防災・まちづくりに
関心がある大学生が会う！ 参加者募集

学生ボランティア 養成プログラム2017



地域の方との交流も魅力！

大学コンソーシアムひょうご神戸・日本財団学生ボランティアセンター協働プログラム

定員20人
参加無料

Part1 森の中で体験！自ら動く技術と知恵のプログラム

6月10日(土)～11日(日) 関西学院千刈キャンプ JR「三田」駅集合(1泊2日)
★ロープワークや野営、災害復旧活動で役立つアウトドアスキルを実践！自ら考え、行動する力を身につけよう！アウトドア経験が全くない人も大丈夫。講師：石川雅嗣さん(72時間サバイバル教育協会)、益田博さん(関西学院 吉岡記念館事務室)
★足湯ボランティアが被災地で果たしてきた役割：足湯講習会
講師：頼政良太さん(被災地NGO協働センター代表)、KOBE足湯隊
★学生グループワーク 講師：関嘉寛さん(関西学院大学社会学部教授)

3つの活動
豊かなひととき
1プログラムから参加OK

Part2 丹波豪雨災害被災地フィールドワーク

7月8日(土)～9日(日) 丹波市市島町 JR「三宮」駅集合(1泊2日)
★被災地のみなさんとの交流・ヒアリング調査 ★学生グループワーク・報告会
3年前、兵庫県丹波市で起きた豪雨災害。今も復興途上にある被災地を訪ねます。発災から現在に至るプロセス、これからの地域づくりについて、行政の方や地元のみなさんにお話をお伺いし、一緒に活動させていただきます。
案内：柴原洋平さん(丹波市役所 復興推進部)
協力：丹波市のみなさん、ひなたぼっこカフェ(丹波復興女性プロジェクト会)他

Part3 学生企画Project

“人は時間の経過とともに起きたできごとを忘れてしまう、Part1とPart2の活動を経て、丹波市をフィールドに防災・減災、災害復興に向けた学生企画プロジェクトにトライ！開催日・内容は企画メンバーで決定します。

【参加資格】大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校の大学生・院生・留学生)

お申込はコチラ

【募集人数】20人(先着順・ボランティア経験不問)

【参加費】無料 ※自宅から集合場所までの交通費はご負担ください。現在、ボランティア保険に未加入の人は「ボランティア市民活動災害共済」500円の別途加入をお願いします。

【応募方法】「大学コンソーシアムひょうご神戸」ホームページの申込フォームから必要事項を記入の上応募ください。http://consortium-hyogo.com/yousei_program2017/

【問い合わせ】大学コンソーシアムひょうご神戸(担当：中水)＝078-271-0233

メール info@consortium-hyogo.jp 神戸市中央区脇浜町1-2-8 兵庫国際交流会館1F

* やむを得ない事情により一部プログラム内容を変更する場合があります

